

中小静岡 企業静岡

CHUOKAI MONTHLY 2012

1
No.698

■ 特集

平成24年 誌上年賀交換 「静岡の民芸・工芸品」

クローズアップインタビュー

静岡県板金工業組合

井上博幸理事長

シリーズ「くみあい百景」

静岡県塗装看板業協同組合



しずおか歴史絵巻 蛸塚遺跡と 縄文人の暮らし

三方原台地の南縁、佐烏湖の東800mに位置する、浜松市の蛸塚遺跡は縄文時代後期(4000年~3000年前)の集落跡。20教戸の住居跡や約30基の埋葬穴、4ヶ所の貝塚とともに、首飾りや貝製腕輪など装飾品を身につけた人骨なども出土した。三方原の森は良い猟場であった。

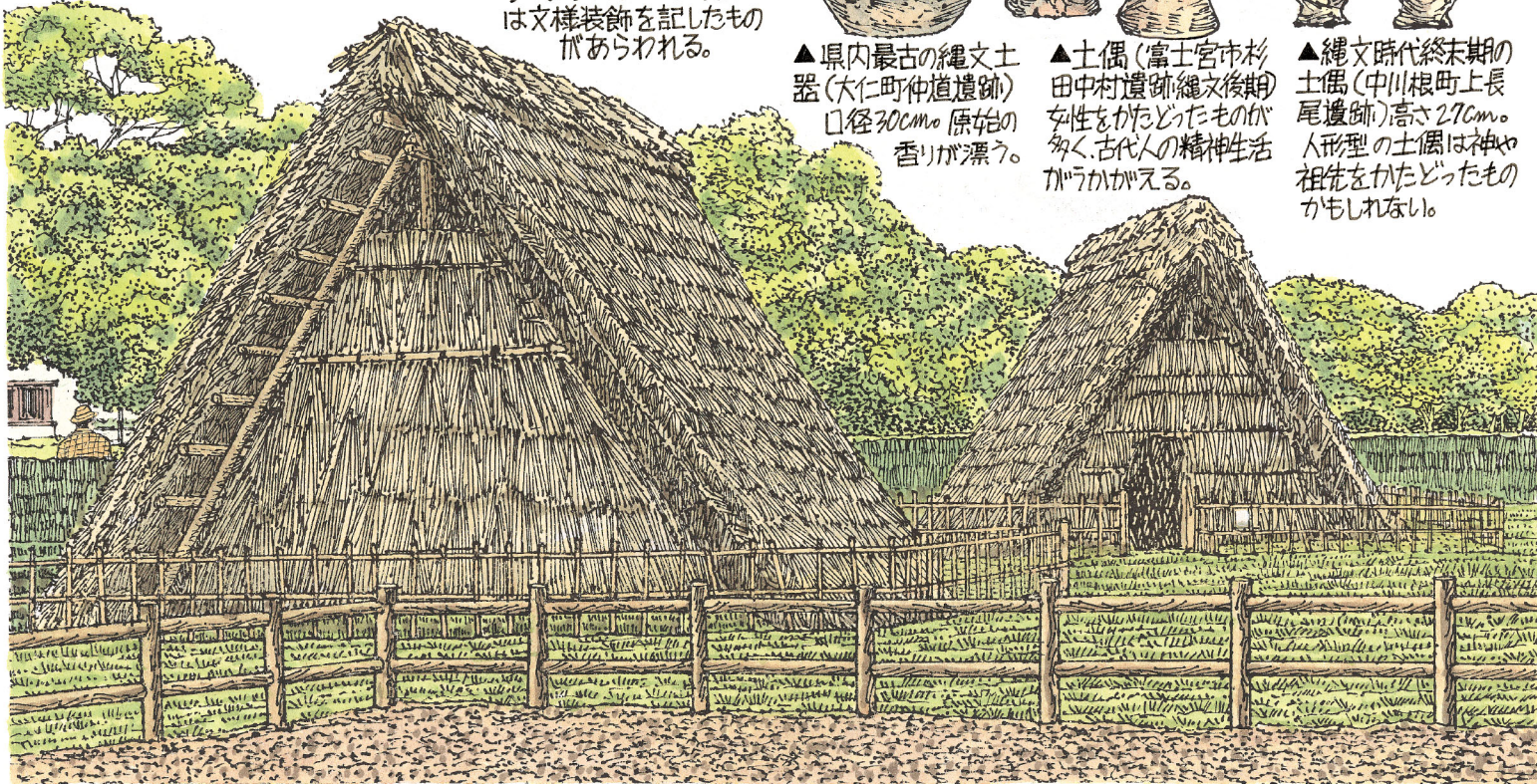


▲縄文時代末期の土器(浜松市蛸塚遺跡)
縄文時代の土器は縄目の文様をつけたものが多くみられるが、後期には文様装飾を記したものがあられる。

▲県内最古の縄文土器(大仁町仲道遺跡)
口径30cm。原始の香りが漂う。

▲土偶(富士宮市杉田中村遺跡縄文後期)
女性をかたどったものが多く、古代人の精神生活がうかがえる。

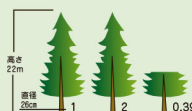
▲縄文時代終末期の土偶(中川根町上長尾遺跡)高さ27cm。
人形型の土偶は神や祖先をかたどったものかもしれない。



この印刷物は、静岡県中小企業団体中央会が、印刷プロセスで使用される3.28kgのアルミ板をリユースして印刷する事で、
CO₂排出量を33.44kg削減しました。

株式会社日本スマートエナジー 当CO₂削減認証は株式会社日本スマートエナジーがこの印刷システムを厳格・公正に審査・確認して与えられたものです。

静岡県中小企業団体中央会は、MCPによる印刷を通じ、インドネシア・パライ州の森林再生事業(国定公園内の植樹3,000本)に参加しています。



33.44kgのCO₂削減量とは
樹齢50年(高さ22m・直径26cm)の杉の木約2.39本が1年間に吸収するCO₂量に匹敵します。(出展:林業白書)

中小企業静岡

2012 JANUARY No.698

CONTENTS

年頭のあいさつ 1

Business Report 大井川に新キャラクター “魚がしパンダ”が登場 ほか 2



Topics “立ち上がろう！ 中小企業 絆を活かして” テーマに愛知県で全国大会 4



クローズアップ インタビュー 建築板金工・卓越技能で黄綬褒章を受章 匠の技を次代に伝える 静岡県板金工業組合 井上博幸 理事長 5



特集 平成24年 誌上年賀交換 「静岡の民芸・工芸品」 6

景況ウォッチ 23年11月の情報連絡員月次景況調査より 26

ネットワーク 富士山を世界文化遺産に！ ほか 28

シリーズ 「くみあい百景」 日本の塗装業“発祥の地”静岡の技を 次代に伝える 静岡県塗装看板業協同組合 30



読者プラザ 「まちづくり」の受け皿の選択 企業組合くれば 理事 山村都市交流センターささま 館長 北島 享 32



* 今月のえがお *



協同組合掛川商店連盟サービス会 (掛川市)

谷高仁美さん

「出会いは財産です」と、心に響く言葉を残してくれたのは「えがお」が印象的な谷高さん。

商工会議所が事務受託する協掛川商店連盟サービス会の事務を担当されて3年。毎週木曜日には1冊500円に換金できる「桔梗シール」を89の加盟店の組合員さんが持参する為、その時間が谷高さんにとって、とても楽しみで貴重な時間だと言います。

人と接することが大好きで、そのひとときを「えがお」で対応すること、お客様第一であることは常に念頭におき、日々の業務に取り組んでいるそうです。

そんな谷高さんの最近の趣味は釣り。家族で海や川へ行き、様々なものに触れ合うことによって自然の偉大さを子どもに伝えていきたいと言います。

「3人の子育ては大変です。自分の時間もなかなか取れません。でも、可愛い子どものために、今ある自然を体全体で感じさせることは、何よりも大切だと思います」と、多忙な日々の中でも家庭と仕事をバランス良く両立させる素敵な女性です。

<http://www.siz-sba.or.jp/library/chusho-kigyo/1201/index.html>



旧年中は格別のお引立にあずかり厚く御礼申し上げます。本年も皆様のご要望に添えますよう万全を期しておりますので、なにとぞ倍旧のご愛顧のほどお願い申し上げます。

平成二十四年元旦



静岡県中小企業団体中央会

会長 佐野光治

副会長 梶本忠恒 山内致雄 諏訪部敏之 役職員一同

大井川に新キャラクター

“魚がしパンダ”が登場

おおいがわAkindo事業協同組合

旧大井川町の商業・サービス業者四一社で組織する、おおいがわAkindo事業協同組合（山村康夫理事長）に新キャラクター“魚がしパンダ”が誕生し、昨年一月三日に行われた“おおいがわフェア2011”（同組合主催）で披露された。

同組合では今年度、県中小企業団体中央会の事業を活用し、焼津市の地域資源を活用した新商品の開発に着手。港町焼津の伝統的なシャツ“鯉縞シャツ”をモチーフにしたロゴ（Akindo魚がし柄）



▶魚がし柄とパンダを組み合わせたキャラクターや関連グッズが続々登場

を開発した。新キャラクターは、このロゴとかわいらしい水色のパンダを組み合わせることで、子どもからお年寄りまで幅広くアピールしていく考え。

さらに組合では、お菓子や小物を入れられる“Akindo魚がし缶”や包装材、のぼり旗など魚がしロゴを活かした関連グッズも製作。組合ブランドとして、組合員店舗での利活用を進める。

また、フェア当日は、組合が開発したマグロのへそ（心臓）を使ったたこ焼き風の“焼津あげ”や、まぐろへそコロッケ“もお目見え”

町内産の小麦や大井川の伏流水、駿河湾の海洋深層水でつくった高級醤油“うめえぞ”これはや醤油ようかんなどに続く大井川ブランド

商品としてPRしていく。

組合では、“魚がしパンダ”に会いにぜひ

地域経済の発展担い半世紀

富士宮鉄工団地協同組合

富士宮鉄工団地協同組合（高崎尚紀理事長）は、創立五〇周年を記念し、昨年一月一八日、富士宮市のフォレスト・ヒルズで記念式典を開催した。

式典には、須藤秀忠富士宮市長ら来賓、組合員など合わせて六〇人が出席し、創立半世紀の節目を祝った。

あいさつに立った高崎理事長は、「組合員の強い結束により、バブル崩壊後の

厳しい不況や時代の変転を乗り越えてきた。この五〇周年を機に新たな飛躍を目指し邁進していきたい」と述べた。

式典では、組合運営に尽

大井川に足を運んでもらえれば。これを地域振興の起爆剤にした」と意欲をみせている。

力した歴代理事長らに高崎理事長から感謝状が贈られた。

また記念事業では、地域への感謝を込め、組合が隣接する三区に発電機や屋外時計を寄贈。コンサートなどの文化協賛を行った。

同組合は、昭和三六年に県東部地区の認定団地第一号として設立し、同三八年に団地造成が完了。



▶霊峰富士を仰ぐ絶好の立地にある団地組合



▲60人が創立50周年を祝った

以来、半世紀近くにわたり、共同受電事業をはじめ、金融、購買、教育情報、福利厚生、一般廃棄物

処理などの共同事業を展開。団地面積約一〇万坪、組合員二二社で地域経済発展の一翼を担う。

未来につながるデザイン続々と

2011グッドデザインしずおか

デザインや機能性などに優れた県内中小企業の製品を選定・顕彰する”2011グッドデザインしずおか”の表彰式が昨年一月一七日、静岡県庁で行われた。

一八回目の今年度は、七一点の応募作品から、書類審査やプレゼンテーションなどを経て、大賞（県知事賞）をはじめ、ユニバーサルデザイン賞、マネジメント賞、技術賞など六部門一二点が選定された。

大賞には、浜松市のマエダ印刷

株式会社（県印刷工業組合組合員）の一冊から自分史を制作できる桐の箱入り制作キット”五万円出版和自分史 執筆キット”が選ばれた。

自分史の自費出版を検討する際のハードルである「多額の予算」「大量の在庫保管」「まとまった原稿作成」をクリアし、ユーザーにとっての扱いやすさと満足感を高い次元で両立したことが高く評価された。

審査員長の吉村等静岡文化芸術



大学教授は、「東日本大震災という未曾有の大災害を経た今回は、精神性や思いやり、親子の絆や物語の伝承など、心と心の触れ合いを、ニーズに

沿った新たな切り口から問い直す提案が多く見られた。これらの提案が、未来につながるデザイン深

超硬刃物の高付加価値化・技術の高度化を目指し三〇年

日本超硬刃物協同組合

県西部地域の機械刃物や鋸刃メーカー二三社が加入する日本超硬刃物協同組合（浜松市・大澄信行理事長）は、昨年一月二五日、浜松市のオークラアクトシティホテル浜松で、創立三〇周年記念講演・祝賀会を行った。

祝賀会には組合員をはじめ、賛助会員や関係機関、中央会らあわせて四五人が出席した。主催者を代表してあいさつに立った大澄理事長は、

「三〇年の節目を迎えるにあたり、歴代理事長をはじめ組合員の努力と関係機関の多大なる支援に厚く感謝したい。今、我々は厳しい状況に置かれているが、相互扶助の組合精神のもと、組合員が一致団結してこの難局を乗り越えよう」と呼びかけた。

組合では、昭和五六年の設立以来、鋼材、銀ロウ、超合金チップなどの資材・副資材の共同購入や

化のきっかけになることを期待したい」と講評した。

教育情報事業、超硬刃物の高付加価値化・技術の高度化を目指した共同研究など多彩な事業を展開。組合員が製造する機械刃物、鋸刃の国内シェアは、電動工具用を含め七割に達するなど、わが国の機械刃物産業の牽引役として、確固たる地位を築いている。

◀組合員が製造する機械刃物、鋸刃の国内シェアは、電動工具用を含め7割に達する（写真は超硬チップソー）



▼あいさつをする大澄理事長



”立ち上がろう！中小企業 絆を活かして“
テーマに愛知県で全国大会

第六三回中小企業団体全国大会

第六三回中小企業団体全国大会（全国中央会・愛知県中央会共催）が、昨年十一月十七日、名古屋市の名古屋国際会議場で開催された。会場には全国各地から三〇〇〇人近い中小企業関係者が参集。本県からは、五〇人を超える組合代表者らが出席した。

今大会では”立ち上がろう！中小企業 絆を活かして“をテーマに掲げ、東日本大震災からの復旧・復興の加速化や円高・空洞化対策と国内立地企業への支援の強化など、中小企業対策として早急に取り組むべき一項目の大会決議を採択した。

また大会の意義を内外に表明するため、決議事項の早急な実現を求めるとともに、中小企業・中小企業組合が地域社会の絆を再生し、力を組織に結集し、豊かな社会を実現するよう全力を尽くすことを誓うとした『大会宣言』を高らかに宣言。全会一致で採択された。引き続き行われた表彰式では、優良組合三五組合、組合功労者七一名、中央会優秀専従者四〇名に全国中央会鶴田欣也会長から、表彰状が授与された。

本県関係では、優良組合として静岡県溶接工業協同組合（梶本忠恒理事長）が、組合功労者として浜松西テクノ協同組合の伊藤六郎理事・相談役、沼津鉄工機械工業協同組合の厚見行雄相談役が、中央会優秀専従者として太田肇（静岡県協同振興（株）出向）、吉田慶敏（調査研究課）兩名がそれぞれ受賞の栄に浴した。

なお、次回の全国大会は、平成二十四年一月二五日に宮崎県で開催される予定。



▲会場の名古屋国際会議場には、全国各地から3000人の中小企業組合関係者らが集まった。

11項目の大会決議

- I. 東日本大震災からの復旧・復興の加速化
 - 津波・地震被害対策、被災中小企業・組合等の復旧支援の拡充
 - 東京電力福島第一原子力発電所事故の早期収束
- II. 円高・空洞化対策と国内立地企業への支援の強化
 - 円高・産業空洞化対策の迅速な実施
 - 組合等連携組織対策の強化、中央会への支援の強化
 - 公正な競争環境の整備、官公需対策の強化
 - 万全な資金繰り対策の継続及び中小企業金融機能の拡充
 - 国内産業を活性化させる中小企業関係税制の拡充
 - 社会保障制度の見直し
 - 中小企業の実態を踏まえた労働・教育対策の推進
 - 商店街等及び中小小売商業の活性化支援の拡充
 - 中小流通業・サービス業振興対策の強化

優良組合



静岡県溶接工業協同組合
梶本忠恒 理事長

組合功労者



伊藤六郎 氏
浜松西テクノ協同組合
理事・相談役



厚見行雄 氏
沼津鉄工機械工業協同組合 相談役

平 成二三年秋、建築板金での卓越した技能が認められ、黄綬褒章を受章した。

「私個人ではなく、業界を代表して頂戴したと思っています。先達に感謝したい」と受賞の喜びとともに周囲への謝意を忘れない。

一六歳で家業の井上板金工業所（御殿場市）に入社し、父の指導のもと、板金職人を志した。

八年後、「武者修行のつもりで」静岡市の自動車板金を扱う会社に入社。「違った角度から板金を見つめ直す、貴重な期間だった」と振り返る。

三〇歳を機に御殿場に戻り、父の後を継いで家業の代表に就任した。以来、建築板金、中でも神社仏閣や日本家屋の屋根に取り付ける鬼板や雲、波、家紋などの様々な装飾を繊細で精巧な表現力で仕上げてきた。

平成二二年には、「現代の名工」（厚生労働省・卓越技能賞）に選ばれるなど、いまや数少ない銅板を折り曲げて細工できる職人のひとりだ。

「ワザに完成はありません。常に勉強、一生勉強です」とさらなる高みを目指すし、腕を磨く日々が続く。

県内の板金工事業者三五〇社を擁する工業組合の理事長に就任して三年目。昭和五八年から理事や東部支部長、副理事長を歴任するなど、いわば満を持してのトップ就任だ。

組合員の九割近くが一人親方で、



建築板金工・卓越技能で黄綬褒章を受章 匠の技を次代に伝える

クローズアップインタビュー

静岡県板金工業組合

井上博幸理事長

職人気質の組合員も多い中、「これからは経営者として能力も求められてくる」と部材メーカー担当者との定期的な懇談の場を設けた。

「市況や他業界の情報などに触れることで、経営センスを磨く機会になれば」と経営力向上に力を注ぐ。

組合員の融和にも腐心する。

「人間は感情の動物。物事がこじれると修復がたいへん。情に溺れず、双方の話を聞く場を設けて、粘り強く調整することが必要」と抜群の統率力で組合を束ねる。

理事長として最も注力するのが、次代への技能の承継。職人の育成だ。「機械加工化や既製品化が進み、取付屋“になりつつあるのが、今の板金業界。このままでは、技能の伝承が途絶えてしまう」と危機感を募らせる。

組合では、技能検定の講習会や技能競技大会の運営を通じ、若手技能者の育成とワザの伝承に力を注ぐとともに、「WAZAチャレンジ教室“や”ものづくり教室“では、小中学生にもものづくりの魅力を伝える。

「この中から、未来の匠が生まれたら嬉しいですね」と目を細める。

趣味を問うと「仕事一筋」と即答した後、「パソコンをいじること」と付け加えた。「二〇年以上前から使っています、最近は目が悪くなってつらいね」と寂しそうだ。

平成24年

誌上年賀交換

イラスト/近藤よしひろ



霊峰富士をはじめ、伊豆半島、南アルプス、浜名湖など豊かな自然や温暖な気候に恵まれ、東西文化の融合の地静岡県。

本県には、こうした恵まれた環境のもと、歴史や伝統、生活の知恵に育まれたバラエティに富んだ民芸品、工芸品が多数存在します。

特集では、七月号に引き続き、静岡の民芸品、工芸品をご紹介します。

数百年の歴史を刻むものや全国的な知名度を誇るものから、地域に静かに伝わるもの、新しく興されたもので、幅広く三二点を取り上げました。

お住まいの近くの民芸品、工芸品はありましたか？

あけましておめでとうございます

静岡県保険代理業協同組合

〒410-0822 沼津市下香貫宮脇200-3
☎055-935-0438 FAX055-935-0439
<http://www.siz-sba.or.jp/sig-95>
代表理事 青木 義勝

熱海温泉ホテル旅館協同組合

〒413-0011 熱海市田原本町9-1 第一ビル2F
☎0557-81-5141 FAX0557-81-5143
<http://www.atamisp.com>
理事長 内田 進

土肥温泉旅館協同組合

〒410-3302 伊豆市土肥412番地の19
☎0558-98-0523 FAX0558-98-0524
<http://www.toi-onsen.com>
理事長 関 祐司

伊東温泉旅館ホテル協同組合

〒414-0003 伊東市中央町13番地28号
☎0557-37-2011 FAX0557-37-3090
<http://www.ito.or.jp>
代表理事 柴田 昌彦

東芝機械協力協同組合

〒410-0022 沼津市大岡2470番地
☎055-922-7047 FAX055-924-9155
<http://www.siz-sba.or.jp/toshiba-cu/>
代表理事 山崎 亨

岳南第一製紙協同組合

〒419-0201 富士市厚原字川窪311番地の1
☎0545-71-6441 FAX0545-71-2234
E-mail:gaku-1@ninus.ocn.ne.jp
代表理事 鈴木 基之

沼津魚仲買商協同組合

〒410-0842 沼津市蛇松町32-3
☎055-962-2882 FAX055-951-0391
<http://www.siz-sba.or.jp/nu-uonaka/>
理事長 後藤 義男

静岡県タイヤ商工協同組合

〒410-2325 伊豆の国市神島198 上田ゴム工業所内
☎0558-76-2400 FAX0558-76-2463
<http://www.siz-sba.or.jp/tire/>
理事長 堀井 勉

ファインネット協同組合

〒418-0052 富士宮市淀平町755-1
☎0544-27-2755 FAX0544-26-4465
<http://www.fainnet.com>
代表理事 林 康恵

静岡県東部質屋協同組合

〒410-0036 沼津市平町11-2
☎055-962-2960 FAX055-962-2960
理事長 川村 勇

富士環境整備事業協同組合

〒419-0202 富士市久沢22番地の1
☎0545-71-0500(代) FAX0545-71-0501
理事長 若林 厚

静岡県東部商工協同組合

〒410-0881 沼津市八幡町7の1
☎055-952-1447
会長 佐野 光治
理事長 川口 正信

三島工業団地協同組合

〒411-0824 三島市長伏155-9
☎055-977-2017 FAX055-977-2957
<http://www.siz-sba.or.jp/mishima>
理事長 諏訪部 敏之

富士市浮島工業団地協同組合

〒417-0826 富士市中里字水門前2626番地22
☎0545-32-2131 FAX0545-32-2199
<http://www.wbs.ne.jp/bt/ukishima/>
理事長 杉山 清

三島沢地工業団地協同組合

〒411-0042 三島市平成台2番地
☎055-988-5600 FAX055-988-5628
<http://www.siz-sba.or.jp/m-sawazi>
代表理事 野田 和秀

富士市水道指定工事店協同組合

〒417-0058 富士市永田北町10番25号
☎0545-51-0863 FAX0545-52-7221
<http://www.siz-sba.or.jp/fuji-suidou>
代表理事 服部 愛一郎

赤帽静岡県軽自動車運送協同組合

本部 〒420-0812 静岡市葵区古庄1丁目10-8
☎054-263-7363 FAX054-261-2567
西部配車センター
☎053-426-0488 FAX054-261-2567
東部配車センター
☎055-921-0121 FAX054-261-2567
代表理事 稲井 弘 <http://shizuoka.akabou.jp>

富士地区貨物運送事業協同組合

〒417-0033 富士市島田町1丁目194-1
☎0545-54-1202 FAX0545-53-1248
E-mail:fujikakyou@forest.ocn.ne.jp
理事長 岡島 賢臣

エコテクノ事業協同組合

〒424-0844 静岡市清水区西高町11-6
☎054-352-6001 FAX054-352-6007
理事長 室井 順雄

富士トラック団地協同組合

〒417-0002 富士市依田橋120番地の1
☎0545-52-9211(代) FAX0545-52-5722
<http://www.fuji-toradanti.or.jp/>
理事長 秋山 邦彦

協同組合オーエフジー

〒421-0214 焼津市中島1270番地
☎054-622-0489 FAX054-622-0917
E-mail:ofg1270@coda.ocn.ne.jp
代表理事 石上 三夫

富士の国特産品振興事業協同組合

〒410-0848 沼津市千本西町22番地ピュア光栄3D
☎055-962-2556 FAX055-962-2573
代表理事 青木 善明

協同組合小糸製作所協力会

〒424-0061 静岡市清水区大内256-1
☎054-348-2533 FAX054-348-2551
<http://www.siz-sba.or.jp/koitokyo/>
代表理事 水野 一保

富士宮駅前通り商店街振興組合

〒418-0065 富士宮市中央町8-13
☎0544-26-3380 FAX0544-27-3952
<http://www.16-site.com/>
代表理事 増田 恭子



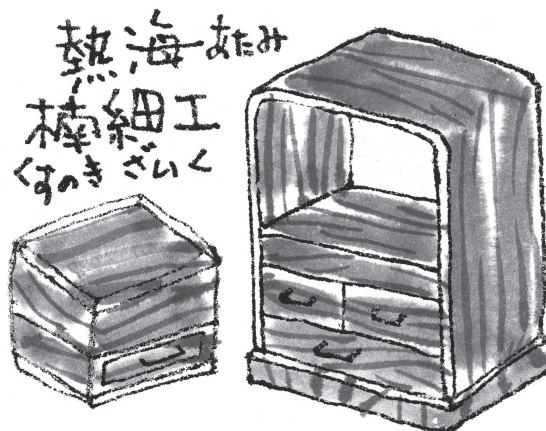
あけましておめでとうございます



下田脂松細工 下田

原料となる伊豆の海岸で切り出された黒松は、自然が描き出す美しい木目が最大の魅力。

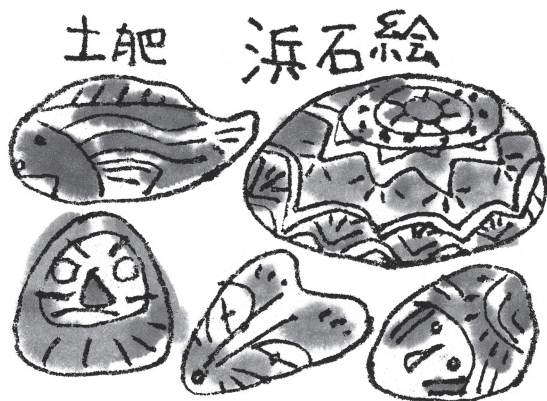
黒松の中でも脂分の多い部分を使い、透明感のある美しい木目を引き出した製品からは、木のぬくもりと職人の手作りの丁寧な仕事ぶりが伝わってくる。



熱海榎木細工 熱海

天保年間、熱海で榎の巨木が倒れ、その木目の美しさから村人がその榎を材料に、日用品をつくったのが始まりといわれる。

伊豆一円で豊富に生育している榎を素材に、天然漆で仕上げられる榎木細工は、木目の美しさ、香り、防虫効果が大きな特長だ。



浜石絵 土肥

海の町、土肥で生まれた民芸品“浜石絵”。

土肥海岸の波に打ち寄せられた様々な形の浜石を水で洗い、メンソ筆(細い筆)を使い、ポスターカラーで色あざやかに彩色する。

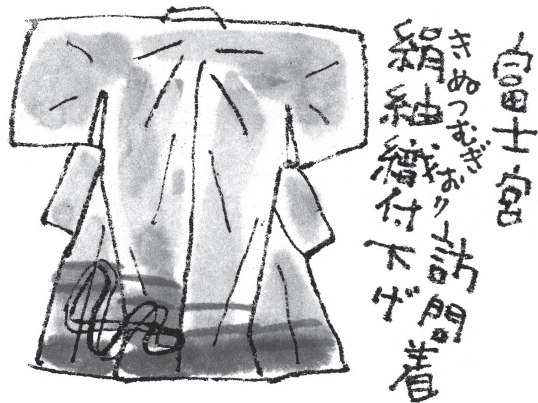
デザインや配色は、浜石の形によって異なるので、個性的でオリジナリティの高いおみやげとして人気が高い。



まゆ人形 松崎

幕末から戦前にかけて、全国一の早場まゆの生産地として知られた松崎町。

その伝統を後世に伝えようと生まれたのがまゆ人形。ひとつひとつ丁寧につくられ、干支にちなんだ作品を中心に猫、鳥、わらべ人形、鶴、カッパなど多彩な種類を誇る。



絹紬織付下げ訪問着 富士宮

大正から昭和初期にかけ、製糸工場が立ち並ぶ織物のまちとしてにぎわった大宮町(現富士宮市)。そこで生まれたのが絹紬織付下げ訪問着である。

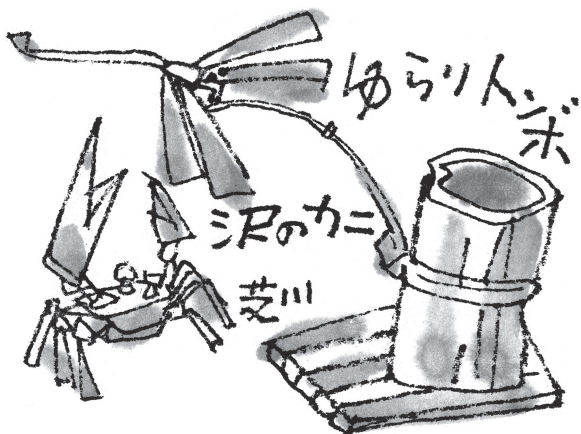
昔ながらの織機と絹・木綿・麻などの天然素材を使用し、絹糸には植物染料と化学染料を併用。綿糸・麻糸には藍甕による正藍染めを行い、製織・仕上げまでを一貫した手仕事で行っている。



ミニうす 富士

富士山の懐で育ったケヤキやひのきを素材としてつくられる湯呑や茶托、一輪挿し、菓子器、お盆など様々な挽物細工。

中でもケヤキ材の堅く木目の美しい特徴を生かしてつくられるミニうすは、コンパクトなことから大小対で床の間や玄関等に招福の白として飾られることが多い、人気の作品だ。



ゆらりトンボ・沢のかに 芝川

麗峰富士を仰ぐ芝川は、奈良・平安のころより語り継がれてきた"かぐや姫"伝説と相まって、古くから竹細工がさかんな地。

とくに"ゆらりトンぼ"と"沢のかに"は、変わることなく受け継がれた精巧な技と心が生んだ素朴な逸品である。



富士山溶岩焼 富士宮

半世紀ほど前に創作され、その造形と焼成に独特の雅趣をもった富士山溶岩焼。

富士山の溶岩砂を釉薬とし、静岡の特産品である茶の葉の色調を出し、濃いコバルトブルーの焼、赤富士焼、茶葉の焼など他に類を見ない焼き物として珍重される。



あけましておめでとうございます

静岡県菓子卸商業組合

〒426-0009 藤枝市八幡字宗高521-9 (株)大黒屋内
☎054-641-5200 FAX054-644-4446
理事長 **山口 敏雄**

山静コンクリートパイル協同組合

〒422-8062 静岡市駿河区稲川1丁目1-6
(フォレスト静岡駅前ビル201)
☎054-285-7752(代) FAX054-285-7875
理事長 **高橋 脩**

静岡県貨物運送協同組合

〒420-0822 静岡市葵区宮前町24番地の2
☎054-261-9141 FAX054-261-2805
<http://www.siz-sba.or.jp/shizuka>
理事長 **杉山 節雄**

静岡家具工業団地協同組合

〒426-0009 藤枝市八幡508番地の2
☎054-641-2087 FAX054-644-6601
<http://www.kagudanchi.or.jp>
代表理事 **一色 伸一**

静岡県環境整備事業協同組合

〒422-8067 静岡市駿河区南町10番18号山本ビル2階
☎054-281-5672 FAX054-287-6422
理事長 **高野 三津敏**

静岡機械金属工業団地協同組合

〒421-0106 静岡市駿河区北丸子1丁目31番70号
☎054-259-8334 FAX054-259-8335
<http://www.siz-sba.or.jp/mariko/>
理事長 **村田 保**

静岡県管工事業協同組合連合会

(全管連)
〒420-0803 静岡市葵区千代田5丁目13番12号
☎054-247-3131 FAX054-247-7104
理事長 **伊藤 哲**

静岡給食協同組合 お料理 鞠子亭

〒421-0106 静岡市駿河区北丸子1丁目19番20号
☎054-259-1341(代) FAX054-259-0152
<http://www.shizukyu.jp>
理事長 **山崎 純男**

静岡県砕石業協同組合

〒420-0004 静岡市葵区末広町110番地 和光第2ビル内
☎054-271-2618 FAX054-271-2621
理事長 **井上 光由**

静岡県朝日新聞販売協同組合

〒420-0853 静岡市葵区追手町7番1号
☎054-251-2669 FAX054-254-8976
代表理事 **望月 保延**

静岡県クレーン建設工業組合

〒422-8067 静岡市駿河区南町2番23号(コーポマックス6E)
☎054-285-4101 FAX054-284-2754
理事長 **青島 育男**

静岡県インテリア事業協同組合

〒422-8063 静岡市駿河区馬淵3丁目16番7号
☎054-282-7792 FAX054-282-2646
<http://www.siu.or.jp>
理事長 **村上 達雄**

静岡県砂利工業組合

〒420-0037 静岡市葵区人宿町2丁目1番地の3
☎054-254-6495(代) FAX054-254-6496
理事長 **大塚 忠**

静岡県コンクリート圧送工業組合

〒420-0859 静岡市葵区栄町5番地の1 (レジデンス太光602号)
☎054-254-2977 FAX054-273-3261
E-mail:shizuken-asso@iris.ocn.ne.jp
理事長 **渡辺 和博**

静岡県重機建設業工業組合

〒426-0007 藤枝市潮105番地の5
☎054-647-3231 FAX054-644-2649
http://www.s-juki.org/ E-mail:semc@s-juki.org
理事長 **梅原 秀夫**

静岡県桜海老加工組合連合会

〒421-3111 静岡市清水区由比今宿1072-3
☎054-375-5015 FAX054-375-3331
会長 **望月 由喜男**

静岡県商工協同組合

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1
☎054-254-1511
理事長 **望月 浩**

静岡県産業廃棄物処理協同組合

〒420-0822 静岡市葵区宮前町24番地の2 貨物会館2階
☎054-267-2755 FAX054-208-2552
http://shizuoka-sanpai.jp
代表理事 **小笠原 四郎**

静岡県情報化サポート事業協同組合

〒421-0303 榛原郡吉田町片岡2021の6
☎0548-34-5670 FAX0548-34-3151
http://www.sis-or.jp
理事長 **河守 俊行**

静岡県志太榛原生コンクリート協同組合

〒426-0044 藤枝市大東町字南1042番地の5
☎054-636-0250 FAX054-636-0496
理事長 **増田 政義**

静岡県石油業協同組合

〒422-8052 静岡市駿河区緑が丘町1番3号
☎054-282-4337 FAX054-286-6598
http://www.shizuseki.com
理事長 **入谷 孝裕**

静岡県自動車車体整備協同組合

〒422-8001 静岡市駿河区中吉田10-36
☎054-261-1799 FAX054-263-6239
http://www.siz-sba.or.jp/s-shatai/
理事長 **平松 吉祝**

静岡県ソフトウェア事業協同組合

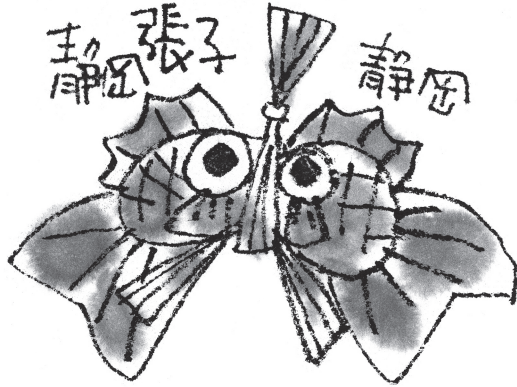
〒420-0852 静岡市葵区紺屋町11番地の17 http://ssanet.jp/
事務局：〒422-8055 静岡市駿河区寿町6-34
☎054-289-2210 FAX054-289-2209
代表理事 **村松 克己**

静岡県自動車整備商工組合

〒422-8004 静岡市駿河区国吉田2丁目4番47号
☎054-263-1161
理事長 **神田 勝史**



あけましておめでとうございます



静岡張子 静岡

木型に和紙を重ねて張って抜くところから“張抜き”とも呼ばれる張子。安政年間に興った静岡張子はダルマ、祝い鯛、張子面、首振り虎、軍配、犬張子、だるま抱き小僧など多彩で、いずれも豊かな表情と鮮やかな色使いが特長。

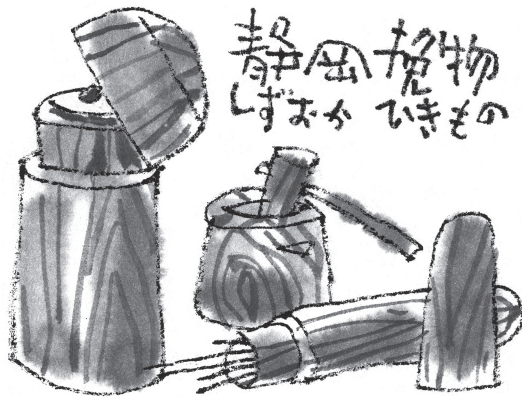
中でも祝い鯛は、掛け魚のユニークなアイデアと美しいデザインで知られている。



いちらんさんのデッコロボウ 清水

“いちらんさん”は、製作者である堀尾市郎右衛門を、“デッコロボウ”は、木偶のボウを意味する。

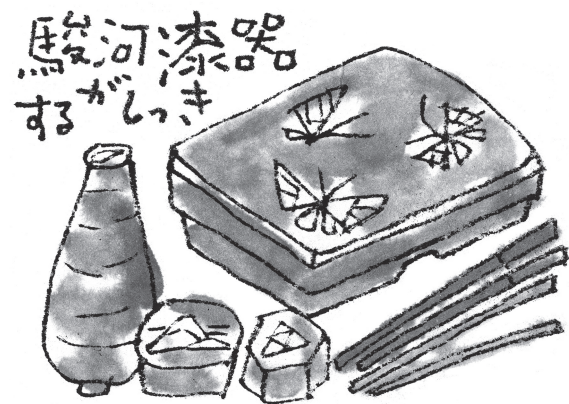
源為朝にあやかりたいとする人々の編み笠信仰から、江戸中期に市郎右衛門が為朝の似顔首像をつくり、これが似肖像と呼ばれ祈願納めに使われるようになった。かつては子どもの夜泣き封じにも使われたという。



静岡挽物 静岡

静岡挽物は、箱根湯元の挽物技術を習得した銘木商の酒井米吉が元治元(1864)年に、静岡市内で挽物業を開業したのが最初とされる。

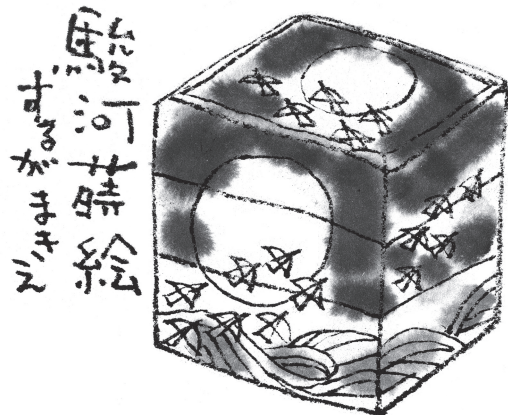
木製のコマやこけし人形、コショウ挽きなど木製品で丸い物のほとんどに挽物の手法が用いられており、静岡の地場産業に欠かすことはできない。



駿河漆器 静岡

静岡の漆器工芸は、浅間神社造営の後、漆工たちが永住したことから栄え、江戸時代から産地として全国的な知名度を誇っていた。

その特色は、変り塗りと呼ばれる技法で、蜻蛉塗や金剛石目塗、珊瑚塗などがその代表として知られる。

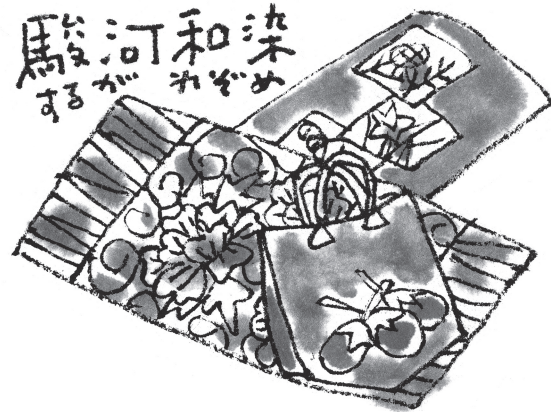


駿河蒔絵 静岡

漆器に漆などを塗り、金銀の粉などを蒔き、絵や模様などを描いたものが蒔絵。

駿河蒔絵の始まりは、文政年間に信州飯田の画伯天領が、駿府に住む塗師中川専蔵に蒔絵の技術を教えたのがきっかけと伝えられている。

変り塗りの多様さと蒔絵意匠の斬新さの結合が、漆器産地静岡の名を高らしめている。



駿河和染 静岡

江戸時代から受け継がれた技法と人間国宝故芹沢銈介氏のデザインが融合した“駿河和染”は、藍色と白のコントラストがはっきりしているのが大きな特長。

呉服からインテリアまで幅広い作品は、美しい染色の世界によって使う人の心に安らぎを与える。



井川メンパ 静岡

メンパとは今で言えば弁当箱。静岡市北部の井川地域で、冬場に畑仕事ができない農家がメンパづくりをはじめたとされる。

天然漆の美しい光沢と手づくりの温かさ、長年の使用に耐える丈夫さが井川メンパの特長。

メンパに詰められたご飯は冬温かく、夏は腐らずほのぼのとしたおいしさで人気が高い。



駿河塗下駄 静岡

漆塗や蒔絵という伝統的な技法によって作り出される駿河塗下駄は、その美しい色彩とユニークなデザインが醸し出す独特の世界が最大の魅力。

静岡の漆器の特色である“木地呂塗”などの各種の変り塗りが応用され、蒔絵の加飾にもさまざまな創意工夫がなされるなど、静岡の塗下駄の名声を高めている。



あけましておめでとうございます

静岡県鐵構工業協同組合

〒420-0858 静岡市葵区伝馬町16番3号 シルクスクエア2号館2F
☎054-275-3001 FAX054-275-3007

理事長 **松尾 浩亘**

静岡県茶商工業協同組合

〒420-0005 静岡市葵区北番町81番地 県茶業会館3階
☎054-254-2518 FAX054-254-8996
<http://www.siz-sba.or.jp/kencha/>

理事長 **齋藤 松太郎**

静岡県電気工事工業組合

〒422-8056 静岡市駿河区津島町12番27号
☎054-288-1250 FAX054-288-1252
<http://www.shizukendenko.org/>

理事長 **原口 勉**

静岡県中古自動車販売商工組合

〒420-0905 静岡市葵区南沼上1859-2
☎054-263-6161 FAX054-264-0160
<http://www.ju-shizuoka.jp/>

理事長 **澤田 稔**

静岡県電機商業組合

〒422-8061 静岡市駿河区森下町1-30 (サンコウビル3A)
☎054-281-9865 FAX054-284-5651

理事長 **石井 勝治**

<http://www.densyoso.com>

副理事長 **安藤 文静 寺田 鉄男 溝下 正美**
専務理事 **大村 謙次**

静岡県中小企業労務改善団体連合会

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1
(静岡県中小企業団体中央会内)

☎054-254-1511 FAX054-255-0673

会長 **梅原 秀夫**

静岡県塗装看板業協同組合

〒420-0033 静岡市葵区昭和町3番1号 静岡昭和町ビル
☎054-273-1913 FAX054-273-2344

代表理事 **小林 力**

静岡県中部建設業協同組合

〒422-8027 静岡市駿河区豊田3丁目5番48号 レジデンスKFC1階
☎054-282-3668(代) FAX054-282-3628
<http://www.siz-sba.or.jp/chuken/>

代表理事 **尾坂 昇**

静岡県生コンクリート工業組合

〒422-8006 静岡市駿河区曲金6-2-45
☎054-287-5066 FAX054-280-5305

理事長 **加藤 英雄**

静岡県中部質屋協同組合

〒420-0037 静岡市葵区人宿町一丁目4番地の4
☎054-252-6313 FAX054-272-4005

代表理事 **祐宗 正好**

静岡県プロパンガス商工組合

〒420-0064 静岡市葵区本通6丁目1番10号
(静岡県プロパン会館3階)
☎054-255-2451 FAX054-255-2474

理事長 **中川 精二**

静岡県中部生コンクリート協同組合

〒422-8006 静岡市駿河区曲金6丁目2番45号
☎054-288-5544 FAX054-288-5725

理事長 **鈴木 勝巳**

静岡青果物商業協同組合

〒420-0922 静岡市葵区流通センター1番1号
☎054-263-3441(代) FAX054-265-5250
理事長 秋山 禎男

静岡県遊技業協同組合

〒422-8043 静岡市駿河区中田本町17-22
☎054-289-0033(代) FAX054-289-0130
理事長 佐原 英雄
役員一同

静岡製本業協同組合

〒421-2114 静岡市葵区安倍口新田505
☎054-296-3144 FAX054-296-3144
E-mail:moriyoshiseihon@cy.tnc.ne.jp
代表理事 森 雅弘

静岡県溶接工業協同組合

〒424-0847 静岡市清水区大坪1丁目5番17号
☎054-347-3070 FAX054-347-3118
http://www.siz-sba.or.jp/yousetsu
理事長 梶本 忠恒

協同組合静岡専門店会

〒420-0031 静岡市葵区呉服町2丁目7番地の26
☎054-252-7188 FAX054-252-7210
http://www.nissenren-shizuoka.co.jp
理事長 長谷川 総一

静岡県流通事業協同組合

〒422-8067 静岡市駿河区南町1番1号
☎054-283-1908 FAX054-284-7891
理事長 高橋 一義

静岡葬祭業協同組合

〒424-0104 静岡市清水区草ヶ谷29-4
☎054-364-8155 FAX054-364-8154
「シティホールたちばな」☎0120-49-5401
代表理事 杉山 和義

静岡市水産物商業協同組合

〒420-0922 静岡市葵区流通センター1番1号
☎054-263-3451(代) FAX054-263-2559
清水支所
〒424-0037 静岡市清水区袖師西浜1575番67号
☎054-364-3475 FAX054-364-3895
理事長 小池 保之

静岡地理情報システム協同組合

〒420-0858 静岡市葵区伝馬町22-2
☎054-221-5033
理事長 藤山 義修

静岡市水道局指定工事店協同組合

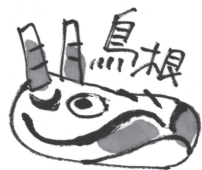
〒420-0803 静岡市葵区千代田5丁目13番12号
☎054-247-3131 FAX054-247-7104
http://shizu-suidoukumiai.or.jp/
理事長 伊藤 哲

静岡電気工業協同組合

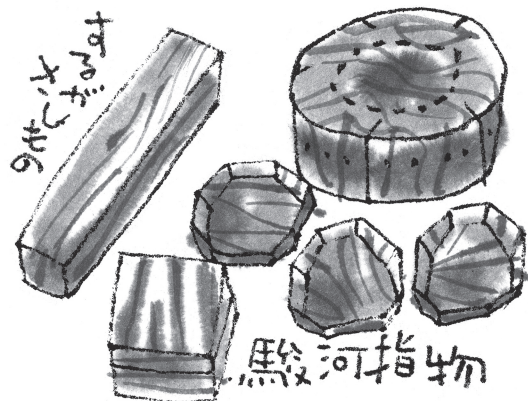
〒422-8056 静岡市駿河区津島町12番27号
☎054-281-9181 FAX054-202-8350
http://www.denki-shizuoka.com
理事長 山下 齊一郎

静岡市ホテル旅館協同組合

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町4-10
☎054-253-1165 FAX054-251-5863
http://www.shr.or.jp
理事長 竹内 輝



あけましておめでとうございます



駿河指物 静岡

徳川家康の居城駿府城や浅間神社の造営の折、全国より優秀な技術を持つ職人が集められ、静岡に永住したのが指物工芸の発祥。

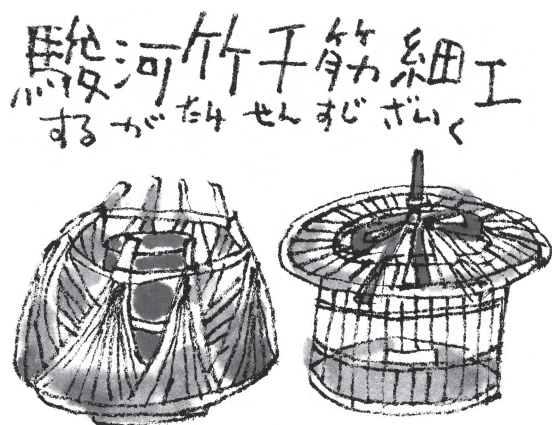
駿河指物は、貴族的で雅やかな京の指物と、粹な直線と淡白な味わいの江戸指物の両方を取り入れていることが大きな特長だ。



駿河張下駄 静岡

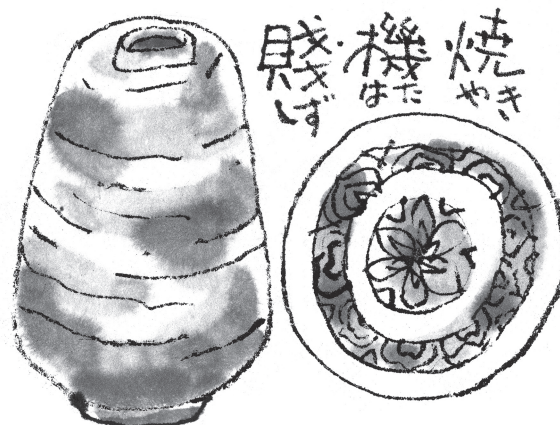
張下駄の特長は、デザインの多様性やソフトな履き心地のよさ。

デザインは、下駄に張る柾経木、紙布の色や太さ、型を抜いた柄を変えることで、多くのバリエーションとなる。経木や紙布が足にソフトな感触を与え、履き心地は抜群だ。



駿河竹千筋細工 静岡

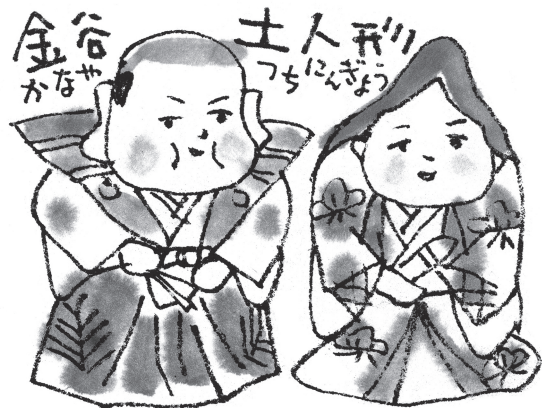
古くから“駿河細工”と称され、親しまれてきた竹千筋細工。他産地では全て平ひごを用いて編みこむのに対し、丸ひごを使い、一本一本ひごを組み千筋にする、一人の職人が技法を駆使し、仕上げまで九分通り作り上げる、といった大きな特長をもつのが、駿河竹千筋細工である。



賤機焼 静岡

16世紀末、徳川家康よりその名を拝領したのがその起源と言われる賤機焼。文政年間に衰退したが、明治に入り再興された。

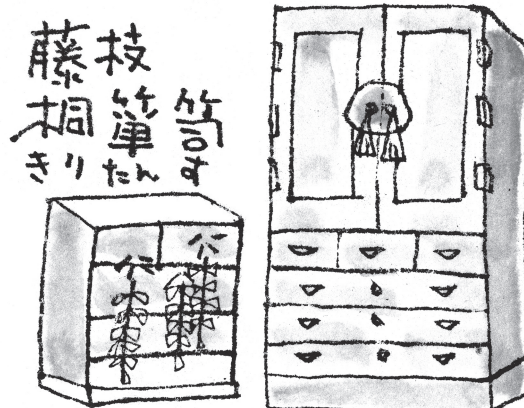
現在の賤機焼は、再建後から伝わる南蛮手といわれる焼き方や釉裏紅、辰砂という銅を還元で焼き、紅色を出す焼き方が特長となっている。



金谷土人形 金谷

金谷土人形は、江戸中期に京都伏見から伝わり、衣装雛が登場するまでは、家庭で節句人形として飾られていたという。明治時代以降、姿を消したが、15年ほど前に復活した。

可愛らしい雛人形や引き締まった表情の天神様、鯛や宝袋を持った童子人形、招き猫などの縁起物たちが、見る人の心を和ませる。



藤枝桐筆筒 藤枝

田中藩本多氏が、天保年間に成長の早い桐の植え付けを奨励し、それを素材に各種の桐製品が作られたのが、藤枝桐筆筒の始まり。

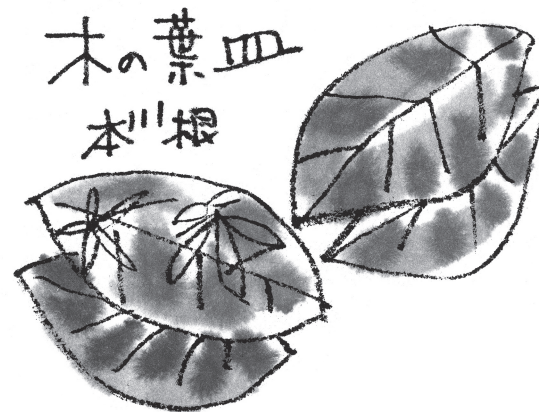
桐筆筒は、優れた耐湿性、長い耐用年数、虫がつきにくい、熱を通しにくい、狂いが少ないなどの理由から、衣服や貴重品の収納に最適な筆筒として重宝されている。



一斗窯 掛川

工味を生かし、赤松の割木をふんだんに使って約2週間の長い間じっくりと焼きあげる一斗窯の焼き締め陶器。

中でも掛川の一斗窯の施釉陶器は、地元の藁灰と雑木を使い、緑多き掛川の自然に合う焼きものとして多くのファンをもつ。



木の葉皿 本川根

昭和37年に開湯した南アルプスの麓から湧く良質な寸又峡温泉。その観光客への土産として誕生したのが、木の葉皿である。

奥深い山に自生する朴の木の葉を一つ一つ丹念に仕上げた風情ある菓子皿は、自然な肌ざわりの逸品で、山里ならではの民芸品だ。



あけましておめでとうございます

清水港木材協同組合

〒424-0941 静岡市清水区富士見町8番15号
☎054-353-3231 FAX054-353-1840
理事長 渡辺 薫

静岡雑具人形協同組合

〒420-0064 静岡市葵区本通7丁目2の10
☎054-252-6666 FAX054-252-6684
理事長 望月 篤

清水港木材産業協同組合

〒424-0941 静岡市清水区富士見町8番15号
☎054-353-3231 FAX054-353-1840
E-mail:soumu@mokusan.or.jp
http://www.mokusan.or.jp
理事長 杉山 陽一

静岡仏壇卸商工業協同組合

〒420-0042 静岡市葵区駒形通5丁目2番7号
☎054-255-9126 FAX054-251-4725
http://www4.tokai.or.jp/s-butudankumiai/
代表理事 志村 幹彦

清水港木材団地協同組合

〒424-0941 静岡市清水区富士見町8番15号
☎054-353-3231 FAX054-353-1840
理事長 杉山 陽一

協同組合島田計器部品センター

〒427-0024 島田市横井1-5356-7
☎0547-35-4011 FAX0547-35-4304
理事長 山梨 昭次

清水自動車整備協同組合

〒424-0045 静岡市清水区東大曲町6番20号
☎054-366-4185 FAX054-364-8947
理事長 大島 武茂

清水銀座商店街振興組合

〒424-0817 静岡市清水区銀座13番35号
☎054-366-5724 FAX054-366-5703
理事長 濱崎 雅行

清水地区建設事業協同組合

〒424-0114 静岡市清水区庵原町149の6
☎054-364-4695 FAX054-364-3280
http://www.seiken.or.jp/
理事長 薩川 諭

清水工業団地協同組合

〒424-0301 静岡市清水区穴原622番地の9
☎054-394-0977 FAX054-394-0980
http://www.siz-sba.or.jp/shimidan
理事長 梶本 忠恒

清水鉄工機械工業協同組合

〒424-0839 静岡市清水区入江岡町15番26号
☎054-353-6341 FAX054-352-2741
http://www.siz-sba.or.jp/simic
理事長 敷島 哲也

清水港共同倉庫事業協同組合

〒424-0206 静岡市清水区興津清見寺町1375-36
☎054-369-2351 FAX054-369-2352
理事長 西ヶ谷 元

永田エキスパート協同組合

〒421-0106 静岡市駿河区北丸子1-31-50
☎054-259-4157 FAX054-258-2016
理事長 **奥平 宏**

清水電気工事協同組合

〒424-0842 静岡市清水区春日2丁目5番12号
☎054-353-6165 FAX054-353-6166
理事長 **松本 高明**

ナノブロッカー協同組合

〒420-0813 静岡市葵区長沼3丁目8-29
☎054-263-3722 FAX054-263-3722
<http://www.siz-sba.or.jp/nanoblocker/>
理事長 **鈴木 良太**

商店街振興組合静岡呉服町名店街

〒420-0031 静岡市葵区呉服町2丁目2番地 呉服町ビル3F
☎054-255-8039 FAX054-252-5538
<http://www.gofukucho.or.jp/>
E-mail:webmaster@gofukucho.or.jp
理事長 **川辺 哲**

日産フォークリフト静岡販売株式会社

〒422-8027 静岡市駿河区豊田1丁目1-7
☎054-282-2323 FAX054-285-4421
<http://www.nissanlift-shizuoka.co.jp>
代表取締役会長 **坂田 至弘**
代表取締役社長 **河村 達彦**

新日アスファルト防水事業協同組合

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町4番8号
☎054-273-3078 FAX054-273-3140
代表理事 **生井 芳勝**

日新協同組合

〒424-0926 静岡市清水区村松390
☎054-336-1755 FAX054-336-1757
代表理事 **植田 猪一郎**

日本一清楚な温泉保養地をめざして 寸又峡美女づくりの湯観光事業協同組合

〒428-0411 榛原郡川根本町千頭270番地の3
☎0547-59-1011 FAX0547-59-1012
<http://www.sumatakyo-spa.com/>
理事長 **望月 孝之**

Creative Cluster ISO 9001 認証取得
☎ 企業組合 **針谷建築事務所**

〒422-8072 静岡市駿河区小黒3丁目6番9号
☎054-281-1155 FAX054-282-5502
<http://www.siz-sba.or.jp/harigaya/>
理事長 **高田 雅司**

中駿商工業協同組合

本店 / 〒424-0814 静岡市清水区本郷町5番13号
☎054-365-3456
静岡支店 / 〒420-0837 静岡市葵区日出町1番地の5
☎054-254-2670
<http://www4.ocn.ne.jp/~chusun/>
理事長 **山田 隆照**

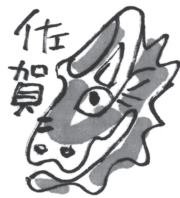
藤枝建装協同組合

〒426-0021 藤枝市城南1-5-7
☎054-644-1919 FAX054-644-1919
理事長 **岡本 富治**

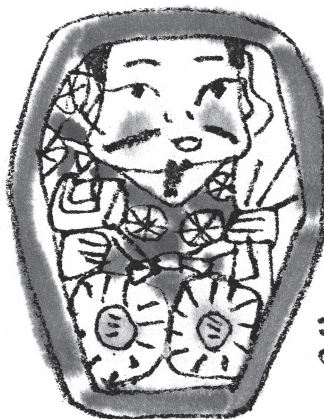
ペット専門斎場（葬儀・火葬・納骨・供養・祭祀）

企業組合 動物の森

〒421-1222 静岡市葵区産女987-1
☎054-276-0550 FAX054-276-0555
年中無休・24時間電話受付
<http://www.doubutsunomori.com>
代表理事 **小林 明美**



あけましておめでとうございます

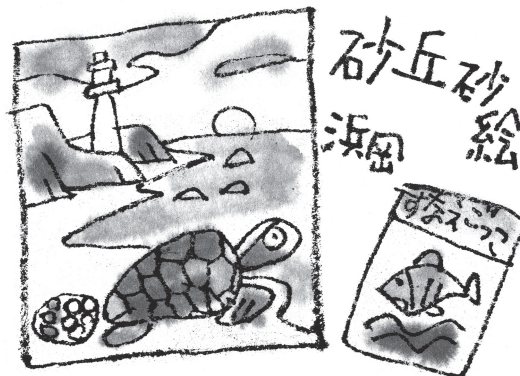


大黒だるま 森

大黒だるま 森

遠州国一宮小国神社の御祭神である大黒様をだるまに象った大黒だるま。

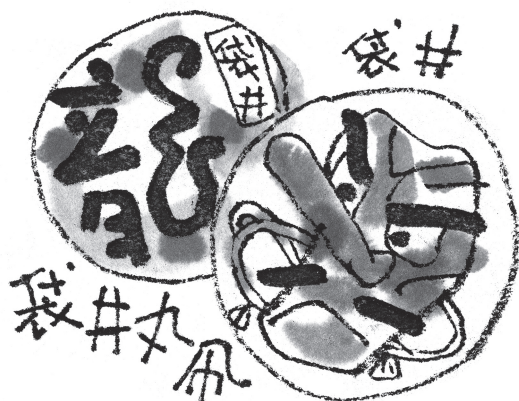
手のこんだ細かい色彩がなされており、美しさもひときわ。神社の祭神である大国主命を起き上がりに仕立てた異色のものとして、珍重されている。



砂丘砂絵 浜岡

砂丘砂絵 浜岡

季節の移ろいを映し、様々にその表情を変えていく浜岡砂丘の風紋。その砂に色や形を与え、絵を描いたのが砂絵である。下絵を描き糊付の台紙に砂を撒くシンプルなものから、色砂の混合から考えていくものまで多彩で、つくり手のイメージーションにより色々な作品が出来上がる。



袋井丸罎 袋井

東海道五十三次の宿場町袋井宿を描いた浮世絵版画には、“名物大罎”、“名物遠州だこ”などと描かれた罎が多く登場する。形も丸、楕円、扇、長方形、正方形など様々だ。

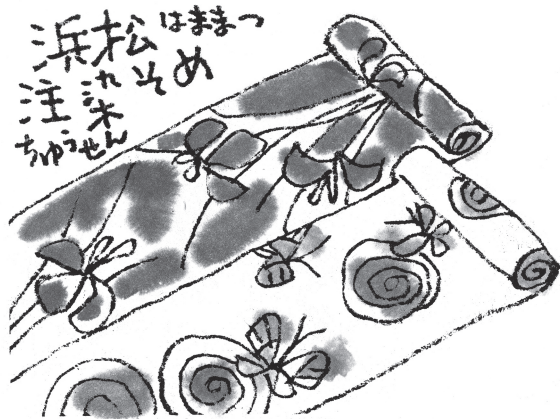
その伝統ある罎を復元したのが袋井丸罎。地域では保存会を立ち上げ、罎作りや罎揚げを通じ、その保存と伝承に力を入れる。



森山焼 森

明治42年、初代中村秀吉氏によって始められた森山焼。その名称は、森町森山の地名から命名され、江戸時代の優れた茶人で遠州流茶道の開祖、小堀遠州が自ら指導し、焼かせた遠州七窯の一つ、志戸呂焼の流れを汲む。

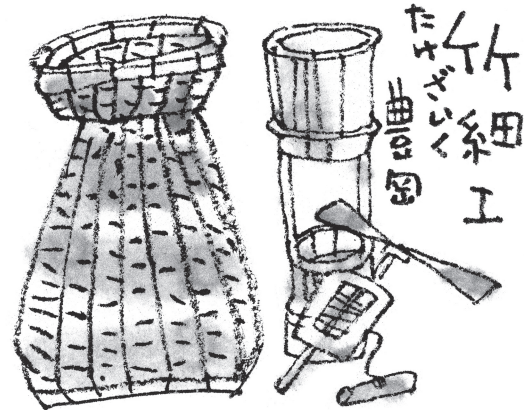
大正天皇即位奉祝のための花瓶と置物を献上したところ御嘉納となり、その声価を高めた。



浜松注染そめ 浜松

ゆかた産地浜松のルーツは、明治20年代の手拭い染めに遡る。その技術を活かし、大正初期から浜松で“浴衣染め”がおこり、これが浜松注染の始まりとなった。

浜松注染ゆかたは、白地に紺、紺地に白といったシンプルなものから、多色染め・抜染染めなどの多彩なデザインまで様々。いずれも高い人気を誇っている。



竹細工 豊岡

豊岡を代表する民芸品が竹細工。

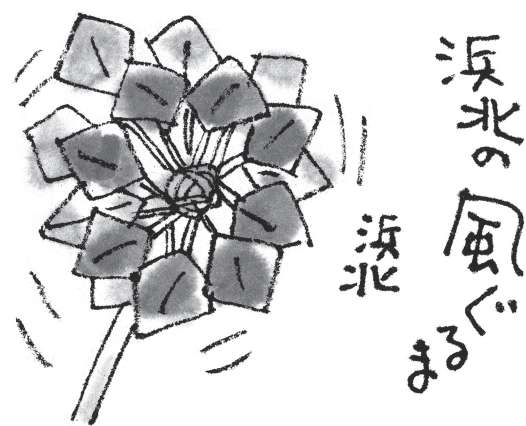
特に天竜川流域に群生する良質の三年生の山竹を使い、頭、胴、尾を一本作りにした竹トンボは、目玉にビーズをつけるなど、精巧で丁寧な手づくりが人気の民芸品である。



風見鶏 湖西・雄踏

浜名湖沿岸は、遠州名物“からっ風”が吹き抜ける土地柄。そのからっ風の中を元気に泳ぐのが木製の風見鶏だ。

湖西では新製品やオリジナル作品が続々誕生。ニワトリ、カモ、カモメ、ヒヨコなど風見鶏に加え、マンボウなどの“風見魚”もある。

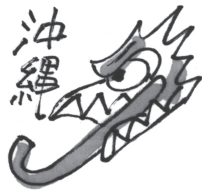


風ぐるま 浜北

天龍川の堤防を守るためにつくられた蛇籠の編み方を応用したといわれる浜北の風ぐるま。

竹の皮を薄く細く削ぎ、芯の部分を竹箆状に丸く編み、放射状に広がった竹ひごの矢の先端に赤、黄、緑などの色紙の角片を貼付する。

風がなびくと色とりどりの羽根が一斉に回り、虹模様を描き出す。



あけましておめでとうございます

遠州灘ふぐ調理用加工協同組合

〒431-1209 浜松市西区館山寺町2003番地の2
☎053-487-1117 FAX053-487-1117
代表理事 **新村 祥一**

藤枝工業団地協同組合

〒426-0002 藤枝市横内800番地の2
☎054-641-0881 FAX054-641-1884
<http://www.siz-sba.or.jp/fujieda>
代表理事 **藁科 昌夫**

掛川工業団地協同組合

〒436-0043 掛川市大池2798番地の11
☎0537-22-0930 FAX0537-22-0930
理事長 **藤田 欣作**

協同組合焼津さかなセンター

〒425-0091 焼津市八楠4丁目13番地の7
☎054-627-3211 FAX054-627-4423
E-mail:osakana@ia5.itkeeper.ne.jp
理事長 **服部 幸夫**

協同組合ガスエアコン静岡サービスネット

〒435-0042 浜松市東区篠ヶ瀬町1369番地
☎053-465-0024 FAX053-465-0025
http://www.siz-sba.or.jp/gas_net
理事長 **辻村 勝**

協同組合焼津水産加工センター

〒425-0065 焼津市惣右衛門1280番地の2
☎054-624-2111 FAX054-623-3834
<http://www.yaizufpc.or.jp>
代表理事 **村松 憲行**

静岡共済協同組合

本部 〒430-0911 浜松市中区新津町610
☎053-465-5391
支部 〒427-0025 島田市大井町2279-2
☎0547-36-1198
代表理事 **長島 文雄**

協同組合ロームシステム

〒424-0044 静岡市清水区江尻台町21-21
☎054-364-9311 FAX054-365-6900
<http://www.lomsys.or.jp>
理事長 **海野 要三**

静岡県西部商工協同組合

〒430-0929 浜松市中区中央一丁目17番19号
☎053-453-2195
理事長 **前田 米藏**

磐田さぎさか工業団地協同組合

〒438-0004 磐田市匂坂中1600-1
☎0538-38-1136 FAX0538-38-2470
<http://www.iwata-sagisaka.jp/>
理事長 **芝原 利一**

ツルミオートパーツ協同組合

〒430-0807 浜松市南区鶴見町2731番地の5
☎053-422-5851 FAX053-422-5456
E-mail:turumi-ap@yr.tnc.ne.jp
代表理事 **青山 修一**

遠州産業販売事業協同組合

〒431-3124 浜松市東区半田山5丁目3-14
☎053-489-7888 FAX053-489-7789
<http://www.enshu-hanbai.jp>
理事長 **山本 和幸**

協同組合浜松技術工業団地

〒432-8006 浜松市西区大久保町1347-5
☎053-485-5110 FAX053-485-5160
E-mail:h.technological-park@smile.ocn.ne.jp
http://hamamatsu-tp.com/

理事長 山内 致雄

協同組合テクニカルパーク湖西

〒431-0443 湖西市山口630番地の1
☎053-575-1608 FAX053-543-9233
E-mail:tpk@bz03.plala.or.jp

理事長 袴田 勝彦

浜松上下水道協同組合

〒430-0912 浜松市中区茄子町3番地の2
☎053-463-9813 FAX053-465-4666
http://aqua-h.net/ E-mail:hq@aqua-h.net

理事長 三輪 容次郎

協同組合テクノランド細江

〒431-1304 浜松市北区細江町中川7000-1
☎053-523-2555 FAX053-523-2666
http://www.siz-sba.or.jp/tlhhosoe/

理事長 山本 純夫

浜松総合コンサルタント事業協同組合

〒430-0946 浜松市中区元城町113番地の15
☎053-452-3476 FAX053-455-0384
http://www.tthk.jp/

理事長 内山 隆司 (税理士、社労士、経営士)

天竜地区建設事業協同組合

〒431-3313 浜松市天竜区二俣町鹿島491番地の5
☎053-926-1562 FAX053-925-6468

代表理事 長谷川 智彦

浜松地区建設事業協同組合

〒432-8022 浜松市中区山手町15番19号
☎053-454-9012 FAX053-455-7970

理事長 伊藤 孝

日本超硬刃物協同組合

〒435-0013 浜松市東区天龍川町545番地の15
☎053-421-2088 FAX053-421-2089
http://www.siz-sba.or.jp/jtc

理事長 大澄 信行

浜松鉄工団地協同組合

〒430-0841 浜松市南区寺脇町706
☎053-441-2956 FAX053-441-2957

理事長 鈴木 覺

企業組合浜名湖えるだークラブ

〒431-0431 湖西市鷺津332番地の8 (湖西市商工会内)
☎053-576-0637 FAX053-576-3981
http://www.elderclub.jp/

代表理事 大塚 隆三

浜松電気工事協同組合

〒432-8024 浜松市中区鴨江町24番地
☎053-453-6251 FAX053-453-5838

理事長 高橋 計介

浜松織物卸商協同組合

〒430-0919 浜松市中区野口町247番地
☎053-460-1996 FAX053-460-1994
http://www.siz-sba.or.jp/orisyou/

理事長 小栗 俊彦

あけましておめでとうございます

袋井地区建設事業協同組合

〒437-0024 袋井市三門町11番地の12
☎0538-44-1766 FAX0538-42-4330
<http://www.fukuroi-kenkyo.or.jp/>
代表理事 鈴木 俊光

浜松ベジタブル加工協同組合

〒435-0026 浜松市南区金折町1764番地の1
☎053-426-5030 FAX053-426-4811
代表理事 池田 規

協同組合都田テクノパーク

〒431-2103 浜松市北区新都田1-2-11
☎053-484-1250 FAX053-428-4870
<http://www.siz-sba.or.jp/miria>
代表理事 松下 浩二郎

春野建設事業協同組合

〒437-0605 浜松市天竜区春野町気田111番地
☎053-989-0233 FAX053-989-0669
理事長 正久 晃

企業組合よりみち

〒437-1621 御前崎市御前崎2947番地の7
☎0548-63-5359 FAX0548-63-5359
代表理事 黒川 喜美子

福田工業団地協同組合

〒437-1213 磐田市塩新田浜野494-1
☎0538-58-1722 FAX0538-58-0227
理事長 上田 一誠

近藤至弘 ILLUSTRATOR (イラストレーター)
KONDO YOSHIHIRO
静岡市葵区古庄2丁目1の11
TEL・FAX(同じ番号です) 054-261-0317

本年もよろしくお願い申し上げます。

「誌上年賀交換」へのお申し込み、誠にありがとうございました。





(平成23年11月の情報連絡員月次景況調査より)

静岡県中央会に設置されている情報連絡員(協同組合等の役職員87名に委嘱)による毎月の景況調査の概要です。

「売上高」に比べ、コスト上昇で「収益状況」に厳しさ強まる ～経済混迷から、先行きの見通しは不透明感が強い～

概況

東日本大震災以降、引き続き復興関連を中心に景況は推移している。しかしながら、経済の低成長や硬直化した経済システムを背景に、大幅な改善は見られない。10月に比べ、5項目で悪化が縮小した。本県中小企業の景況も震災前の状況に近いところまで回復していたが、内需より国外市況に左右される傾向が強い。製造業では、輸送用機器の改善が目立つ。タイ洪水に伴う国内への受注増とみられるが、急激な円高から採算面での厳しさは否めず、海外展開の進行から国内産業の空洞化が危惧される。製茶関連では、依然として放射能問題が解消しない。非製造業においては、建設業の一部で台風被害の復旧工事により受注が増加するが全般的には減少、運輸業では軽油価格上昇の一方で運賃価格が改定できず、収益状況で大幅な打撃となっている。全般的には消費は停滞ムード。販売不振による組合員の減少、先行きの不安等が見受けられる。

DI値は収益状況、業界の景況がマイナス40台と他に比べ悪化傾向が強い。その他はマイナス10～30台を推移し“前年同月を上回る”までには至らない。前月との比較では、5項目が改善した。今後年末に向け、各項目ともいっそうの改善が期待される。

DI値の推移

※DI値=[(増加・好転組合数-減少・悪化組合数)/対象組合数]×100

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人数	業界の景況
H23.11	-29.9	-11.5	-11.5	-20.7	-48.3	-23.0	-28.3	-18.4	-40.3
DI値	☁	☀	↙	☁	☁	☁	☁	↙	☁
H23.10	-32.2	-3.2	-10.3	-24.2	-47.2	-29.9	-25.6	-18.4	-46.0
H23.10→H23.11	2.3↗	-8.3↘	-1.2↘	3.5↗	-1.1↘	6.9↗	-2.7↘	±0→	5.7↗

+0.1以上…☀ ±0.0～-10.0…☁ -10.1～-20.0…↙ -20.1～…☁ なお、「在庫数量」のみマイナス値が大きいほど好転を示している。

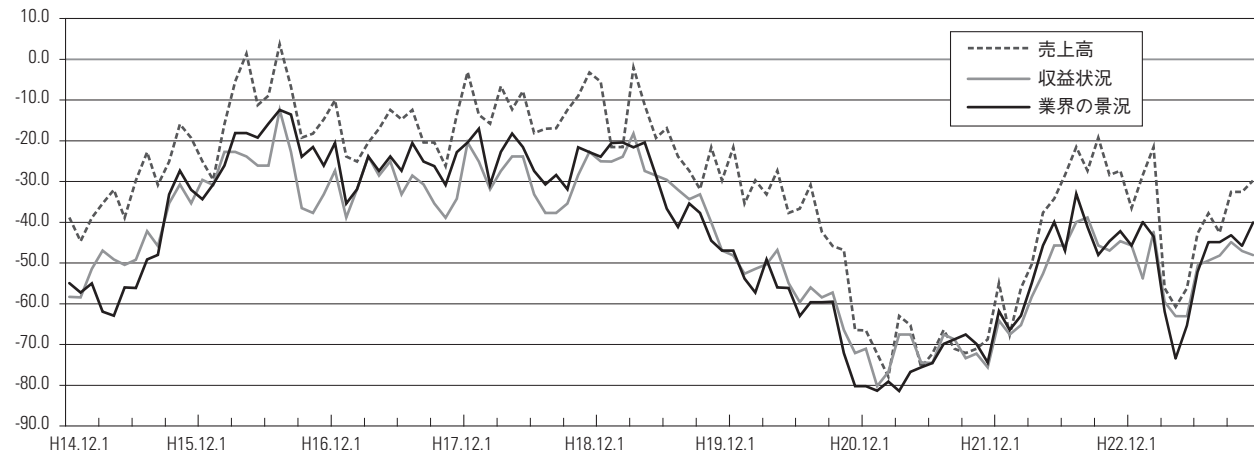
業界の声

対象17業種より抜粋

- [繊維工業] 業界全体の受注量は増加していないが、廃業等により工場数が減少しておりこの仕事量で若干の増加が見られる。
- [窯業・土石製品] 新東名の工事も終り、骨材生産、出荷量共に低迷。来年度は公共事業が5%減、東北以外はさらに5%減の見込みで、廃業を検討する企業も増えている。
- [一般機器] 新製品開発に注力した組合員は、徐々に受注を獲得。ただし、全般的には欧米の経済状況悪化から来春以降、先行き不透明感が強まっている。
- [輸送用製品] 海外向け売上げが好調だが、業種間・企業間格差が生じている。中小企業を取り巻く環境では、海外移転への支援が取りあげられるが組合としてどのように捉えるべきか困惑している。
- [卸売業(建材)] 災害復旧関係を主体に本年度最高の出荷量となったが、前年度対比では5.7%の減少となった。

- [小売業(家電)] 地デジ対応以降、地域の小売店は非常に厳しい状況。現在太陽光発電システムの販売に力を入れている。家電白物、暖房器具に好調の兆し。
- [商店街(静岡市)] 市内大型店のリニューアル以来、商店街の人通りが減っている。当商店街だけの取り組みでは、活性化させるのは大変。
- [サービス業(旅館)] 前年同月比で3ヶ月連続で売上高が微増。宿泊客数より売上高の伸びが大きく、客単価が上がっている。低価格志向に歯止めがかかり、潮目が変わったように思われる。
- [建設業] 一部地域において、台風15号の災害復旧工事で受注増。しかし、全般的には工事量は減少傾向。補正、来年度予算に期待したい。
- [運輸業] 燃料価格が再び上昇し始めてきている。運賃が上がらないうえ、コスト上昇で経営が厳しい。

主要三指標DI値推移(過去10年間)



静岡労働局からのお知らせ

★ 静岡県の産業別最低賃金の改正のお知らせ

静岡労働局は5件の産業別最低賃金について、静岡地方最低賃金審議会(会長 居城舜子)からの答申に基づき、下表のとおり引き上げを決定しました。改正される産業別最低賃金は平成23年12月27日に効力が発生します。※パルプ・紙・加工紙製造業最低賃金については、改正はありません。

最低賃金の名称(産業名)	現行金額(時間額)	改正金額(時間額)	引上げ額	効力発生年月日
タイヤ・チューブ、ゴムベルト・ゴムホース、工業用ゴム製品製造業	783円	788円	5円	平成 23年 12月27日
鉄鋼、非鉄金属製造業	812円	818円	6円	
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具、輸送用機械器具製造業	823円	829円	6円	
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	796円	802円	6円	
各種商品小売業	775円	780円	5円	平成 10年 12月31日
パルプ・紙・加工紙製造業 ※改正なし	日額	5,952円		
	時間額	744円		

産業別最低賃金とは？

特定の産業について、関係労使が基幹的労働者を対象として、地域別最低賃金(静岡県最低賃金)より金額水準の高い最低賃金を定めることが必要と認めるものについて設定されています。

なお、静岡県内のすべての労働者に適用される「静岡県最低賃金」については、3円引き上げの時間額728円で平成23年10月14日から効力が発生しています。

★ 賃金制度に関する説明会について

平成23年11月8日(火)、12月6日(火)、12月20日(火)、静岡地方合同庁舎において、「賃金制度に関する説明会」を開催しました。

同説明会は昨年度開催した「賃金・退職金セミナー」において、賃金制度に関する基礎知識・改善事例についてより詳しい説明を希望される出席者も多く、今年度あらためて開催したものです。

より多数の参加をいただくため、3回の開催としましたが、合計で延べ100名以上の参加がありました。



(賃金制度に関する説明会の様子)

説明会では静岡労働局賃金室長による挨拶の後、賃金室賃金相談員より、スライドを使用しながら、賃金制度の整備・改善の目的、賃金表の作り方、改善事例等について、説明を行いました。

賃金制度を適切なものに改善することは極めて重要なことであり、労使ともに関心の高いテーマです。静岡労働局では、これまでの説明会の出席者等からの希望を受け、人事評価と賃金制度をテーマとして、4回目の説明会を平成24年2月28日(火)午後2時から静岡地方合同庁舎4階共用大会議室にて開催いたします。この2月の説明会の案内・申込書については、静岡労働局(賃金室)のホームページを御覧ください。

【賃金相談室について】

静岡労働局では賃金・退職金制度について賃金相談員が無料で御相談に応じております。自社の賃金制度等について個別具体的に相談したい、という場合など、ぜひ御利用下さい。

○毎週火曜日 午前9時～午後5時 静岡労働局賃金室にて (要事前予約)

○申込書はホームページを御覧ください。

※お問い合わせは、静岡労働局 労働基準部 賃金室 054-254-6315まで

http://shizuoka-roudoukyoku.site.mhlw.go.jp/roudoukyoku/gyoumu_naiyou/roudou/chingin.html

「少子化対策・障害者雇用支援貸付」の概要

区 分	内 容
制度融資対象者	県内において原則として 1年以上継続して同一事業を営んでいる中小 企業者、組合であって、次のいずれかに該当す るもの ア 次世代育成支援対策推進法に基づき一 般事業主行動計画を策定し、都道府県労 働局長に届出をしたもの イ 新たに障害のある方を常用雇用するもの ウ 障害者雇用率が1.8%を超えているもの
資金使途	ア 一般事業主行動計画の実施に必要な設 備資金及び運転資金 イ 新たに障害のある方を常用雇用するた めに必要な設備資金及び運転資金 ウ 障害のある方を常用雇用するために必要 な設備資金及び運転資金
融資限度額	7,000万円
融資利率	年1.6%【固定金利】
保証利率	金融機関が必要と認めるときは、県信用保証 協会の保証付とし、年0.3%～1.3% (有担保の場合0.1%割引)
融資期間(据置期間)	10年以内(1年以内)
償還方法	元金均等月賦償還又は元利均等月賦償還
担保及び保証人	金融機関及び県信用保証協会の取扱いに よる
ホームページ	http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-540/seido/shou_000.html

※特別小口保証を利用する場合は、融資利率年
1.5%、保証料率年0.7%となります。

- ・お申込は、下記の窓口まで、お願いします。
- ・お申込に際しては、金融機関の融資審査及び信
用保証協会の保証審査があり、ご希望に添えな
い場合がございます。

◆申込窓口・問合せ先◆

- ・県内各取扱金融機関、商工会議所、商工会
(財)しずおか産業創造機構、
静岡県中小企業団体中央会
- ・静岡県経済産業部商工金融課 (054-221-2513)

※『一般行動事業主計画』は、静岡労働局雇
用均等室 (054-252-5310) 又は県労働政策課
(054-221-2334) へお問合せ下さい。

※『障害者雇用納付金制度』は、静岡高齢・障
害者雇用支援センター ((独) 高齢・障害者雇用
支援機構静岡分室) (054-205-3307) へお問
合せ下さい。

静岡県産業廃棄物適正処理推進研修会 (排出事業者向け) 開催のご案内

静岡県では産業廃棄物の適正処理の推進に係る
施策の一環として、産業廃棄物排出事業者の皆様
を対象とした研修会を開催いたします。

本研修会では、廃棄物処理法の基礎、排出事業
者責任、排出事業者が陥りやすい違反事例等につ
いて御説明します。

参加費は無料です。ぜひ御参加ください。

1. 開催日時及び会場

開催日時	地区	会 場	会場 定員
平成24年1月26日(木) 14:00から16:00まで	中 部	静岡県総合社会福祉会館 シズウェル703会議室 (静岡市葵区駿府町1番70号)	216名
平成24年1月31日(火) 14:00から16:00まで	東 部	沼津労政会館 ホール (沼津市高島本町1番3号)	160名
平成24年2月2日(木) 14:00から16:00まで	西 部	浜松市地域情報センター ホール (浜松市中区中央1丁目12番7号)	160名

2. 研修内容

- ・産業廃棄物排出事業者による適正処理の推進に
ついて
- ・廃棄物処理法及び静岡県産業廃棄物の適正な処
理に関する条例について
- ・事務連絡

3. 参加申込方法

静岡県のホームページ

(廃棄物リサイクル課ページ内の“産廃掲示板”に掲載)
から申し込んでください。

EメールまたはFAXでも申込可能です。

詳しくは各組合または下記までお問合せください。

廃棄物リサイクル課ホームページ

<http://www.pref.shizuoka.jp/kankyoku/ka-040/index.html>

【お問合せ先】

静岡県くらし・環境部環境局
廃棄物リサイクル課 産業廃棄物班
TEL : 054-221-2423
FAX : 054-221-3553
Email : hai@pref.shizuoka.lg.jp

富士山を世界文化遺産に！**富士山への想いを込めたメッセージをお寄せください！**

富士山の世界文化遺産登録については、昨年7月には、静岡・山梨両県が文化庁に推薦書原案を提出し、今後は、日本政府が本年2月1日までにユネスコ世界遺産センターへ推薦書を提出する予定です。

その後は、来年夏～秋頃に実施される現地調査等を経て、平成25年5月頃に世界遺産登録の可否が決定されます。

このように本年は、富士山の世界文化遺産登録にとって大きな山場を迎えます。

そこで、平成25年の登録実現に向けて、国民の皆様様の気運を盛り上げていくため、「美しい富士山を未来へつなぐ会」(※)では、「富士山への想いを込めたメッセージ」の募集活動を実施しています。

私たち、静岡県中小企業団体中央会では、「美しい富士山を未来へつなぐ会」の取組に協力することといたしましたので、会員の皆様・従業員の皆様におかれましては、メッセージ送信用紙をコピー（**らぶふじフォーム**で**検索**）して、御家族や御友人と一緒にメッセージをお書きいただき、「美しい富士山を未来へつなぐ会」事務局までFAXで送信していただきますようお願いいたします。

必要事項 ①お名前 ②住所（市町村まで）
③メッセージ

例：富士山の美しさを永遠に……

FAX：054-255-4480

※「美しい富士山を未来へつなぐ会」

共同代表

- 認定NPO法人富士山を世界遺産にする国民会議
- 社団法人静岡県商工会議所連合会
- 山梨県商工会議所連合会
- 株静岡新聞社・静岡放送(株)
- 株山梨日日新聞社・株山梨放送 (敬称略)

お問合せ

美しい富士山を未来へつなぐ会

TEL：054-284-9364

http://www.3776fuji.net/message/index.html

**平成23年度版県制度融資
少子化対策・障害者雇用支援貸付を
ご利用ください**

一般行動事業主行動計画を策定した方
障害者を雇用する障害者雇用率が1.8%超の方
＜少子化対策＞

都道府県労働局長に届出をした一般事業主行動計画の実施のために必要な資金について利用できます。

※一般事業主行動計画とは…仕事と家庭の両立を支援するために雇用環境整備について事業主が策定するものです。

平成23年4月から従業員101人以上の企業にも策定が義務付けられました。優秀な人材を確保するためにも、一般事業主行動計画を策定しましょう。

例えば、・多機能トイレに改修したい！

- ・事業所内に授乳コーナーや託児施設を設置したい！
- ・育児休暇を取得する社員の代替要員の人件費を借入れたい！など

＜障害者雇用＞

新たに障害のある方を雇用する場合、又は既に障害のある方を雇用していて、**障害者雇用率が1.8%を超えている場合で、障害者を常用雇用するために必要な資金**について利用できます。

例えば、・作業用機械の整備（操作ボタンや作業台の高さの変更等）をしたい！
・玄関のスロープ化や床面のフラット化をしたい！
・手すりやエレベーターを設置したい！
など

平成22年7月から、従業員201人以上の企業に納付金制度の対象が拡大されました。

静岡県塗装看板業協同組合

日本の塗装業“発祥の地” 静岡の技を次代に伝える

住 所 〒420-0033
静岡市葵区昭和町3-1
理事長 小林 力
組合員 318人
設 立 平成11年3月17日
T E L 054-273-1913
F A X 054-273-2344

塗装業発祥の地静岡の 事業者が団結

明治二〇年、日本初の橋梁塗装工事が、由比川鉄橋（現静岡市清水区）で行われた。その塗装工事に携わったのが、蒲原の塗装職人たちである。元々、顔を見知った隣近所や親類の集まりである彼らはチームワーク抜群。従来、分業だった足場・ケレン（剥ぎ落としやさび落とし）・塗装の工程を一括で請け負うなど、創意工夫を発揮し、レベルの高い仕事を次々と手がけた。

彼らの下で塗装技術を学んだ後継者らは、いつしか「蒲原組」と呼ばれ、東京タワー、若戸大橋、関門橋など、わが国の名だたる鉄塔や鉄橋の塗装を手がけることになる。今でも全国の塗装工事の約八割は、蒲原ゆかりの業者によるものだという。いわば静岡＝蒲原は、日本の塗装業発祥の地なのだ。その職人集団をルーツに持つ県内の塗装工事業者で組織するのが、当組合である。

法人化は平成二一年三月。だが、組織の歴史は古く、昭和一六年に前身の静岡県塗装工業組合（任意組合）を設立。半世紀以上にわたり県内の塗装業者を束ね、業界の発展・振興を進めてきたが、さらなる

組織力強化を図ろうと法人化に踏み切った。

各種技能検定の事務を受託

組合では、県職業能力開発協会から塗装技能検定の事務を受託。役員を中心に組合員が講習会の講師や本試験の検定員を務めるなど、若手技能者の育成に取り組み。「毎年、一〇〇人近い受験者があり、年齢層も若い。この若者たちを業界に根付かせ、一人前の技能者にするのが組合に課せられた役割」と蒲原で塗装工事業を営む小林力理事長。



▲毎年100人近くが技能検定を受検

さらに、こどもたちにもものづくりの興味を深めてもらおうと県が行う「WAZAチャレンジ教室」にも参画。毎年、県内の小中学校などに組合員を派遣する。

「慣れない手つきながら、目を輝かせてペンキ塗りに挑戦することの姿をみると、我々自身がものづくりの原点に戻ったかのような感覚になります。これからも、組合を挙げてこどもたちのものづくりへの興味を育んでいきたい」（小林理事長）。



▲“WAZAチャレンジ教室”ではこどもたちにものづくりの楽しさを伝える

社会奉仕活動通じ地域に貢献

一月一六日は語呂合わせで「いろいろ塗装の日」。全国団体が平成一〇年に定めた塗装業界の記念日だ。

組合では毎年記念日に合わせ、県内各地の保育園や小学校、福祉施設、公園などの遊具や施設の塗装塗り替えボランティアを行う。

「もともと支部ごとに実施していたもので、三〇年以上続けてい



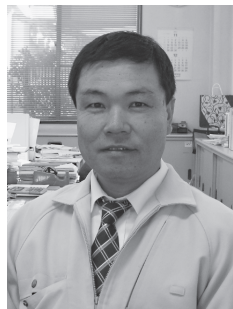
◀16支部全てで「いいいろ塗装の日」にあわせボランティアを行う

組織強化と組合員全体のレベルアップを

いま県内の塗装業者は、全国展開する大手リフォーム会社や県外業者との競争の真っ只中にある。「地域に根付いた業者による安

る支部もあります。支部によっては実施時期が前後しますが、県内一六支部全てがこのボランティア活動に参加します。こどもたちから毎回、感謝のことばや手紙をもらうことが大きな励みです」と小林理事長。

「我々は、地元の塗装屋さんとして地域と共生してきた。これからも地域に喜んでもらえるよう組合を挙げて社会奉仕活動に取り組みたい」。理事長は力を込める。



▲「組合活動を通じさらなる技術の研鑽と全体のレベルアップを」と小林理事長

現在、組合員数は三二八社。およそ半数が一般戸建て住宅の建築塗装をメインに扱う一方、橋梁などの大型物件の施工を請け負う組合員も一割ほど存在する。

「我々の業界の守備範囲は、橋梁や工場、マンションなどの大型建築物から犬小屋まで幅広いが、塗装というベースは同じ。組合では、塗料の勉強会や新技術の研究などを積極的に進め、さらなる技術の研鑽と全体のレベルアップを図っていきたい」（小林理事長）。

わが国の塗装業揺籃の地でさらなる飛躍を誓う。

心施工や気軽に相談できる雰囲気、きめ細かなサービスが我々の持ち味。良い仕事は口コミで伝わる。支部全体でCS（顧客第一）を前面に押し出した取り組みをしている地域もあります。組合が核となる地域の情報を吸い上げ、整理し、各支部に還元していくような仕組みを構築したい」（小林理事長）と、いつそうの組織強化を図る考えた。

2012年「組合トップセミナー」・「新春賀詞交歓会」のご案内

静岡県中央会では、新春恒例の行事となりました「組合トップセミナー」・「新春賀詞交歓会」を下記のとおり開催いたします。

新年が大いなる飛躍の年となりますよう、決意を新たにする交流の機会として頂ければ幸いです。多くの皆様のご参加をお待ちいたしております。

◇開催日程 平成24年1月11日(水)

■第1部「組合トップセミナー」

14:30～ 開会
14:50～ 新春講演

■第2部「新春賀詞交歓会」

16:30～18:00 交流会



◇会場 ホテルセンチュリー静岡（JR静岡駅南口徒歩3分）

◇基調講演 テーマ 「どうなる日本の政治・経済！～大変革期の日本を読み解く～」
講師 三反園訓（みたぞの さとし）氏
テレビ朝日コメンテーター

◇参加費 お一人 15,000円

◇お問合せ・お申込み 静岡県中小企業団体中央会 連携組織課 担当；田中
TEL. 054-254-1511
FAX. 054-255-0673

「まちづくり」の受け皿の選択



企業組合くれば 理事
山村都市交流センターささま 館長

北島 享

私たちの住む
む 島田市 笹間地区は人口五〇〇人弱の典型的な過疎の農山村です。四年前に

は小・中学校が同時に廃校になりました。

しかし、廃校や遊休農地等を新たな地域資源としてとらえ、「まちづくり」へ取り組んでいます。旧小学校が体験・宿泊施設「山村都市交流センター」として整備されるのを機に、「まちづくり」の受け皿をどのような組織にするか議論しました。法人格を持つことが必要であり、NPOや農事組合、有限会社の設立等の検討が進められました。

私たちの目指すところは広い意味で「地域の活性化」であり、それを担う組織であること、さらに十分な上部団体から指導等が期待できることから「企業組合くれば」が誕生しました。

とかく過疎地に住む者は、お金のことに「苦手意識」があります。サービスしすぎて疲れてしまうというのが、これまでの取り組みだったような気がします。

お客様に納得してもらえらるサービスと適正な利益が、地域活性化の原点であるような気がします。

編集室便り

▼あけましておめでとうございます。今回も誌上年賀交換に多数のお申し込みを頂きありがとうございました。

さて、今年2012年は、明治から大正へ改元（1912年）されて、100年の節目（101年目）の年にあたる。

100年前（1909年＝明治42年調査）、日本の人口は約4960万人、平均寿命は男性44.3歳、女性44.7歳。日本はとても若かったのだ。

1968（昭和43）年、“明治100年”を迎えた日本は、敗戦から立ち直り、明治の勃興に続く経済成長という“第二の青春”を謳歌していた。全国各地で、様々な記念行事が行われ、“明治”を称えた。そのハイライトが10月に武道館で行われた明治100年記念式典。この日にあわせ記念切手も発行され、祝賀ムードに包まれた（余談ですが、私も“明治100年”生まれ）。

翻って、“大正100歳”を迎えた日本。“昭和100年”を迎えるころ、今年2012年はどう語られているのだろう。（住川）

▼昨年の5月から「今月のえがお」の担当になり、日々思います。みなさんに出会えて「うれしい」。この四

文字以外に表現できません。取材の中で、たくさんの「えがお」と刺激を受け、本当に私は幸せ者です。

そう思わせてくださった皆様、お互いに違う環境ではありますが、近況報告をし合い、お互いを高めあって、今以上「女性」にも磨きをかけ、輝き続けましょう！

そして、今年の私の目標は「文章力」を上げること！担当にならなければ見過ごしていたであろう、低すぎる文章力。改めて思います。「ニホンゴハムズカシイ」と……。

でも、最初から難しい本や参考書は私には苦痛にしかありません。まずは、

漫画から始めようっ!?

（伊藤）



中小企業静岡1月号（通巻698号）

- 発行人 / 静岡県中小企業団体中央会 〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1 TEL / 054-254-1511 FAX / 054-255-0673
- 東部事務所 〒410-0881 沼津市八幡町7番1号 TEL / 055-963-4511 FAX / 055-963-8307
- 西部事務所 〒430-0929 浜松市中区中央1丁目17-19 TEL / 053-453-2195 FAX / 053-453-2198

- 中央会ホームページ <http://www.siz-sba.or.jp/> ● E-mailアドレス joho-kikaku@siz-sba.or.jp
- 皆様のご意見をお待ちしております。（TEL、FAX等でもお受け致します。）

中央会共済制度のご案内

中小企業総合年金共済制度

事業所の資産形成(役員退職金など)として、
また途中で脱退一時金もいつでも受け取り可能!!

特色

(事業所、個人いずれの方法でもご加入いただけます。)

- 1 1口1万円(積立原資)+1千円前後(補償分)の掛金
- 2 運用された積立分は、いつでも一時金としての給付
- 3 年金は60歳、65歳、70歳時に選択
- 4 補償分は、所得補償等をセット(地震・津波による身体被害も含まれる)

<保障について(1口あたり)>

- | | |
|------------|--|
| 1. 所得補償 | 加入者本人が病気・傷害により就業不能となったとき、免責期間(7日間)を超える就業不能期間について月5万円、1年を限度としてお支払いし、通算で1000日受け取るまで契約の継続が可能です。 |
| 2. 後遺障害見舞金 | 加入者本人が事故により180日以内に後遺障害を受けた場合、3万円~100万円をお支払いします。 |
| 3. 事故死亡見舞金 | 加入者本人が事故により180日以内に死亡した場合は、100万円をお支払いします。 |
| 4. 損害賠償 | 加入者本人と同居の親族が日常生活の事故により損害賠償を負担したもののについて、最高500万円までお支払いします。 |

<加入方法は2通りあります。>

オールラウンドコース 主に事業主や企業の役員などの退職年金および退職慰労金などを積み立てるコースです。

マイライフコース 個人による年金など老後資金の積み立てのコースです。

*ニーズに合わせて2つのコースよりお選びいただけます。もちろん両コースの併用もできます。

特定退職金共済制度

特色

この制度は「特定退職金共済団体」として所轄の税務署の承認を得て実施しています。

1. 勤労意欲の向上や雇用の安定・確保に有効です。
月々一定の掛金を積立てることにより、将来必要な多額の退職金を準備でき、充実した退職金制度をつくることができます。
2. 掛金は、損金または必要経費となります。
掛金は、一人月額30,000円まで、損金または必要経費に算入できます。
また、中小企業退職金共済制度との併用も認められます。ただし、他の特定退職金共済制度との併用はできません。
3. 手続きは簡単です。
加入・脱退時の手続きは簡単です。中央会の職員がご相談に応じています。

お問合せ先 静岡県中小企業団体中央会 業務課(054-254-1511)

ローンのことなら〈ろうきん〉へ!
お勤めの方にも便利な2つのローン相談会をぜひご利用ください!

〈ろうきん〉全店OPEN!
水曜よりみち相談会
17:00~19:00

「平日の夕方の時間を
利用して相談を…」
というお客様のために

毎週水曜日 夕方

県内〈ろうきん〉の
全営業店で開催中!

予約優先^{※1}

平日いそがしいあなたに。毎週日曜はローン相談デー!
日曜のんびり相談会
9:00~12:00 13:00~16:00 毎週日曜開催

「日曜にじっくり
時間をかけて相談を…」
というお客様のために

毎週日曜日

県内〈ろうきん〉の
ローンセンターで
開催中!

予約制

ゆっくり ゆっくり
のんびり のんびり
相談できる
ローンの相談は、日曜日
日曜のんびり相談会
〈ろうきん〉

みなさまの暮らしのお役に立つ、〈ろうきん〉のローンです。

マイホームの夢の実現に!

〈ろうきん〉

住宅ローン

マイカー、リフォーム、レジャーなど
いろいろ使える!

暮らし応援ローン

役立宣言

お子さまの入進学を応援します!

教育ローン

ファイト



お問い合わせ
ご予約は

ビボバ de ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00~18:00
0120-609-123
インターネットホームページ
<http://shizuoka.rokin.or.jp>

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。

※ いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。